

## THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年3月8日  
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日  
12:30 ~ 13:30  
例会場 刈谷市新栄町3の26  
刈谷商工会議所内  
事務所 TEL <0566>22-2111  
FAX <0566>25-2111  
メール kariyarc@katch.ne.jp  
ホームページ http://www.kariya-rotary.com  
会長 加藤 哲也  
幹事 久米 博明  
会報委員長 鬼頭 一浩

2016 ~ 2017年度 国際ロータリー ジョン F. ジャーム 会長テーマ

Rotary serving humanity 人類に奉仕するロータリー

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

## 第2949回例会プログラム

[当年度=17回目; 当月=3週目]

2016年(平成28年)11月21日(月)

## 1. 例会……………〈司会:プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム  
12:30 2. 点鐘……………〈副会長〉  
3. 開会宣言  
4. ロータリーソング斉唱  
……………それだからこそロータリー  
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介  
6. 食事

- 12:45 7. 副会長挨拶並びに副会長報告  
8. 幹事報告  
9. 出席報告  
10. 委員会報告  
11. ニコニコボックス報告  
12. 次週並びに次々週のプログラムの予告  
(11/28) ……  
新入会員アワー 高橋 満典 会員  
" 古屋 俊児 会員  
(12/5) ……  
地区出向者アワー 小川 耕示 会員  
" 神谷 強 会員

## 2. クラブフォーラム……………〈ロータリー財団委員会〉

- 13:00 卓話 「ロータリー財団100周年を迎えて」  
講師 地区資金推進委員会  
副委員長 野村紀代彦 様  
(紹介者 神野 公秀 会員)

13. 謝辞  
14. 点鐘……………〈副会長〉  
15. 閉会宣言

- 13:30 16. 散会

## ゲ ス ト



青少年交換学生 シェビラード・ランズ さん

## 出 席

会員総数 95名 出席免除 26名  
出席義務者+免除者の内例会出席者 85名  
欠席 5名 出席率 94.12%  
前々回(11/7)の修正出席率 100%

## 副 会 長 報 告

- 1) 11月18日(金)朝日小学校の学校訪問コンサート  
に社会奉仕委員長と幹事が出席致しました。

## 幹 事 報 告

- 1) バンコク・スワナブーム RC ご来訪時に頂きました  
たハーブをお配り致します。

## 委 員 会 報 告

## ●職業奉仕委員会

- 1) 本日は、堀正剛会員のお骨折りで、刈谷医師会による健康診断を行なって頂きました。参加された皆さん、ありがとうございます。引続き健康管理に留意して下さい。  
2) 11月10日に地区職業奉仕委員長会議に出席しました。

2790地区の土屋亮平パストガバナーの講演があり、「職業奉仕は商売繁盛の秘訣」とりわかり易いお話を頂きました。「社会奉仕は地域社会に対して奉仕」「青少年奉仕は青少年に対して奉仕」「国際奉仕は国際社会に対して奉仕」「クラブ奉仕はクラブに対して奉仕」なのに比べて「職業奉仕は職業を通して奉仕」と考えるとわかり易いです。その際必要なのは、高潔性と倫理観。そうすれば、自ずと商売繁盛につながるという事だそうです。

クラブフォーラム

卓話 「ロータリー財団100周年を迎えて」

地区資金推進委員会

副委員長 野村紀代彦 様



副会長あいさつ

オーケストラの楽器と日本の職人

橋 典子



オーケストラの楽器は大きく弦楽器、管楽器、打楽器と分けられ、曲によってはハープ、ピアノを使います。皆さんはオーケストラのコンサートマスターをご存知ですか。オーケストラのリーダーであり、指揮者との橋わたしをする重要な役です。

ウィーン・フィルには4人のコンサートマスターがいます。2人ずつ組んでコンサートを行います。たとえば、2人1組が海外演奏にでかけると、あとの2人1組はウィーンに残って演奏します。この4人のコンサートマスターには国からオーストリア銀行が所有するすばらしい楽器を、定年まで貸し出しされます。とても個人では購入することはできない何億もする大変高価なものです。この楽器で演奏できることはとても光栄なことではありますが、この楽器を維持するためには保険をかけなくてはなりません。この保険がとても高く、コンサートマスター自身が払わなくてはならず、大変だとこぼしていました。日本のオーケストラにはまだこの制度はありません。すばらしい楽器を貸してくれる財団はありますが、ソロの演奏家が借りています。ウィーン・フィルでは楽器、楽譜は代々うけつがれ、きちんと管理されています。そしてとても音響の良いホールで演奏会が行なわれるのでうらやましい限りです。何年か前ウィーン・フィルの管楽器は日本のヤマハのおかげで成り立っていると聞いてびっくりしました。ヤマハは皆さんご存知ですね。ウィーン・フィルの楽器を修理したり、彼らがヤマハの楽器を使ったりしています。私の知っているフルート奏者は良い楽器、良い楽器と求めているうちにヤマハからある日本の職人と出会いすばらしいフルートを完成させました。マウスはヨーロッパであとは日本職人の手につくられ、この話はテレビでも放映されました。日本の職人は本当にすごいということを再認識しました。



刈谷ロータリークラブ

2015-2016年度年次基金総額 15,795,355ドル  
 1人当たり年次基金寄付 173,585ドル  
 ボールハリスンサエティ 1000,000ドル  
 ポリオプラス指定寄付 1,861,095ドル  
 恒久基金寄付(ベネファクター)1,000ドル  
 年度合計18,656,445ドル  
 (地区合計827,702,705ドル 分区合計72,079,955ドル)

ロータリー財団への貴重な浄財は3年後の奉仕事業を企画する上での運営にお役立てできるシステムです。  
 今年度も変わらぬご支援をお願い申し上げます。

ロータリークラブの戦略とR財団の優先項目

ロータリー3つの戦略計画 「クラブのサポートと強化」  
 「人道的奉仕の重点化と増加」  
 「公共イメージと認知度の向上」

ロータリー財団の優先項目(2015年7月以降3年間)

項目1: 永久にポリオを撲滅する  
 項目2: R財団に対するR財団の知識、参加、寄付の向上  
 項目3: 補助金を通じて、人道的奉仕の質と量を向上する  
 項目4: ロータリー財団100周年(2016-17年度)に向けてイメージと認知度を高める

## 2016-2017年度 2760地区の寄付目標

1. 年次基金： 1人当たり\$180
2. 恒久基金： 各クラブ1名以上
3. マジックドナー： 地区5名以上
4. RCカード： クラブカードの普及



## 補助金の種類と使途



## 寄付認証の種類

- 【ボーンハリスフェロー PPHF/マルチプルボーンハリスフェロー MPPHF】  
年次基金、メリオプラス基金で、1000ドル以上寄付した個人
- 【マジックドナー MD】  
10,000ドル～249,999.99ドルまでの4段階 \*対谷RCは5名
- 【アーチ・クランフ・ツサエティール AKS】  
250,000ドル以上の寄付をした個人
- 【ベネファクター】  
恒久基金に1000ドル以上寄付か、遺贈先をR財団を指定 \*対谷RCは31名



## 皆様の寄付で昨年度出来たこと③

6. 対谷ロータリークラブ 最近の補助金事業
- ・2011～2012 学校訪問コンサート
  - ・2012～2013 東日本大震災支援事業 小学校へ学習物資支援と教育支援(愛教大)
  - ・2013～2014 対谷市亀城小学校ピオーソープ再生支援
  - ・2014～2015 石巻市小学校へ花苗などの植樹
  - ・2015～2016 スペシャルオリンピックス日本ブロック大会への協力
  - ・2015～2016 タイ スワナブームRC共同事業「児童館がん予防」グローバル補助金
  - ・2016～2017 対谷万寿保存会への支援



## 寄付金認証の名称

- 【ボーンハリスフェロー PHS】  
毎年1000ドル以上の寄付を申請・認証された個人 \*対谷RCは1名
- 【100%財団の支クラブ】  
クラブ会員全員が、年次寄付を100ドル以上寄付したクラブ
- 【100%ボーンハリスフェロークラブ】  
クラブ会員全員がボーンハリスフェローになっているクラブ(1回限り)



## 今年度の目標値

- ・今年度世界目標・・・全体は3億ドル、年次基金1億5000万。
- ・今年度平和センター大口寄付推進・・・1億5000万ドル (2017年6月30日まで)
- ・今年度はR財団100周年であり、28ドル60¢のきっかけが今では1億ドル以上の資金を扱う奉仕団体になったことは120万人を超える同士の皆様が胸を張って世界でよいことをしようとする団体となっています。



## 寄付(=活動資金)の流れ シェアシステム

皆さまからご寄付頂いた【年次基金】と【恒久基金】は、ロータリー財団で3年間運用後、活動資金として地区に配分されます。



健康診断

